

## 生徒会主催による第1回全校集会 あいさつについて

大切にしたいこと  
あいさつ・掃除・思いやり



生徒会の皆さんが、全校集会を企画しました。

今日のテーマは、「あいさつ」寸劇を交えながら、あいさつをする姿を紹介しました。生徒のみんなにも、クイズ形式で尋ね、あいさつの練習もしました。

その後、学級活動の中で、標語を作りました。

生徒作品「あいさつは 人の心の回復薬」

「あいさつは みんなの笑顔の源 (みなもと) だ」

「あいさつは 心と心をつなぐパスワード」

皆さんの「おはようございます。」「ありがとうございます。」

す。」・・・の声は、みんなを元気にしてくれます。

友達、家族、先生、地域の皆さんに、これからも、笑顔で声をかけましょう！

## 家庭訪問が終わりました。お世話になりました。

4月17日から25日まで、家庭訪問がありました。校区が広く、洞北中学校が初めての担任もいましたので、予定どおりに回れなかったところもあったと思いますが、ご協力いただきまして、ありがとうございました。

時間は十分に取れなかったと思いますが、保護者の皆様の願いを理解するとともに、学校からのお願いなども含めて、お話をさせていただいたことと思います。

今後も、どんな小さなことも遠慮せず、担任、学年主任、管理職、養護教諭、スクールカウンセラー等にご相談ください。

学校と家庭が心を合わせて協力しあい、子どもたちが健やかに成長してくれることを願っています。



## 第2回わくわく授業探検



### 2年 国語の授業 (原田真理先生)

左の授業は、「漢字の組み合わせを考えながら熟語の意味を考えよう！」というめあての授業で、いろいろな漢字の組み合わせを考えて、その意味を考えていました。生徒が、次々に意見を言って、楽しい授業でした。

右は、「事実と筆者の意見を読み分ける」というめあての授業で、質問を投げかけながら、説明文を少しずつ読み解いていました。小グループで話し合いをして、意見を出し合っていました。

また、「枕草子」を自分バージョンで創作するのも、とてもおもしろかったですね。

生徒の創作例「春は、桜がよい。ピンクの花びらがとてもきれい。心が落ち着くのが良い。新しい学年、クラスで、気持ちを入れ替えることができる節目の時期」

「夏はすいかがよい。真っ赤で水々しい果実をほおぼった瞬間、すいかの甘みと水分が、おてんとさまの光を浴びた体にしみわたっていく。」 みんな文才があり、また、個性があって上手です。



### 2年理科 (濱村奈緒美先生)

めあて「物質の成り立ちについて考えよう! 酸化銀って何?」という授業です。

酸化銀を試験管に入れて熱しながら、みんなで観察をします。2年生になって、まず、マッチの付け方、ガスバーナーの付け方などを一人一人練習して実験に臨みました。最近では、マッチを擦る機会が実生活ではあまりないので、苦戦している人も多かったですが、少しずつ上手になりました。

基礎的な技術を身に付けてから、スモールステップで実験に取り組んでいました。

「酸化銀が、白くなった。」「すごいねえ。」「うわーっ、変わった!」など、生徒はそれぞれに感想を話し、楽しく取り組んでいました。最後に、自分の言葉で、めあてについてまとめ、大変よくわかる授業でした。